港区カラーバリアフリーガイドライン

～色覚に障害のある人への情報提供に関するガイドライン～

令和６年 10 月

港　区

港区平和都市宣言

かけがえのない美しい地球を守り、世界の恒久平和を願う人びとの心は一つであり、いつまでも変わることはありません。

私たちも真の平和を望みながら、文化や伝統を守り、生きがいに満ちたまちづくりに努めています。

このふれあいのある郷土、美しい大地をこれから生まれ育つこどもたちに伝えることは私たちの務めです。

私たちは、我が国が『非核三原則』を堅持することを求めるとともに、ここに広く核兵器の廃絶を訴え、心から平和の願いをこめて港区が平和都市であることを宣言します。

昭和60年8月15日

港　　区

目　次

1　港区カラーバリアフリーガイドライン策定の目的 1
2　港区カラーバリアフリーガイドラインの位置づけ 2
3　色覚障害とは 2
4　色覚障害のある人の色の見え方 3
5　色覚障害のある人が不便や不自由を感じるとき 5
6　適切な色の使い方 6
7　情報提供方法の種別に見た配慮点 10
　　1　共通 10
　　2　印刷物 12
8　港区カラーバリアフリーガイドライン　チェックリスト 19
9　まとめ 20
10　参考文献 21

１　港区カラーバリアフリーガイドライン策定の目的

色は誰にでも同じように見えるものと思われがちですが、他の人には明らかに違って見える色が、同じように見えたり、逆に色のわずかな違いに敏感だったりする人が、多数います。

こうした人がいることやそのために不便な思いをされていることを理解したうえで、色の識別が困難な人（色覚障害のある人）に配慮した情報提供を行っていくことが求められます。多くの人に情報がきちんと伝わるように利用する側の視点に立って提供することが必要です。

区では、色覚障害のある人にも配慮した暮らしやすいまちづくりを進めるため、「港区カラーバリアフリーガイドライン」を策定します。

本書は、 色彩表現についての情報提供を詳細に記載し、 色覚に障害があり赤や緑などの色の違いが識別しにくい人たちのための、印刷物や案内表示の色使いについて、港区基本計画及び障害者計画に基づき策定したガイドラインです。

バリアフリー等をめぐる動向

区は、令和３（2021）年３月に新たな「港区バリアフリー基本構想」を策定し、全ての人にとって分かりやすく、利用しやすいまちづくりをめざすユニバーサルデザインをより一層推進するとともに、公共施設や公共交通機関における段差解消や点字ブロックの配置など、地域のニーズを捉えたバリアフリー化に取り組んでいます。

国は、令和４（2022）年５月に、障害者による情報の取得及び利用並びに意思疎通に係る施策の推進に関する法律（障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法）を公布・施行し、全ての障害者があらゆる分野の活動に参加するためには情報の十分な取得利用や円滑な意思疎通が極めて重要であり、障害の種類・程度に応じた情報取得、利用、意思疎通に係る施策を総合的に推進することとしています。また、令和６（2024）年４月に障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）の一部を改正する法律を施行し、事業者による障害のある人への「合理的配慮の提供（※）」が、これまでの努力義務から法的義務となりました。

このほか、日本産業規格（JIS）が定める図記号の安全色及び安全標識規格である「JIS Z9103」が、平成 30（2018）年４月に改正されました。今回の改正は、ユニバーサルデザインカラーが採用されたことが最大のポイントで、先天色覚異常や白内障など色の見え方が多くの人と異なる「色覚障害」を含めて、多様な色覚に配慮して各色の値が定められています。

※　合理的配慮の提供とは、事業者や行政機関等が、障害のある人から社会の中にあるバリア（障壁）を取り除くために何らかの対応を求められたときに、負担が重すぎない範囲で対応することです。

２　港区カラーバリアフリーガイドラインの位置づけ

港区カラーバリアフリーガイドラインは、印刷物等の作成時、建築物の新築・改修の時に、案内板等を設置・整備する際に、色使い等について配慮すべき項目とその内容を例示しています。

区が作成し配布する印刷物、新築・改修する公共施設に設置・整備する案内板等については、可能な限りガイドラインに沿って、誰にでも分かりやすい色彩等の表現で作成していくようにします。

また、区の関係団体等についても周知を図っていきます。

ただし、区の広報等のように限られた範囲での情報提供の場合などで、12 ポイント以上の文字を使用することが難しく、例示の内容に沿うことができないときには、本書を色使いの目安として位置づけ、配慮するようにします。

３　色覚障害とは

人間の眼の網膜には３種類の錐体（神経細胞）があり、それぞれ主として赤、緑、青の光に反応する視物質をもっています。このうちどれかの機能が多くの人たちと異なる状態が「色覚障害」です。網膜の疾患で生後に生じることもありますが、先天色覚異常のように生まれつきこの特性を持っている人は少なくありません。

色覚障害の多くは、赤に反応する視物質の遺伝子に変異が生じた「P 型色覚（第１色覚異常）」（約 25％）と緑に反応する視物質の遺伝子に変異が生じた「D 型色覚（第２色覚異常）」（約 75％）です。赤と緑の視物質は、どちらが失われても赤～緑の波長域で色の差を感じにくくなるため「赤緑色覚異常」と総称されています。青に反応する視物質の遺伝子に変異が生じた「T 型色覚（第３色覚異常）」（約 0.02％）は、黄～青の波長域で色の差を感じにくくなるため「青黄色覚異常」と呼ばれています。なお、色覚障害を持たない大多数の人たちの色覚は「C 型色覚」と呼ばれています。生まれつき色覚障害のある人の割合は、日本人の場合、おおむね男性は５％、女性は 0.2％の割合で存在します。この割合を港区における日本人にあてはめると、令和６（2024）年１月１日現在の日本人の総人口 245,028 人（男性：114,470 人、女性：130,558 人）のうち、5,985 人（男性：5,724 人、女性：261 人）が該当する計算になります。

４　色覚障害のある人の色の見え方

色覚障害のある人の見え方をシミュレーションした結果です。見え方の違いは「色のシミュレータ」というアプリで確認できます。（注１）

色覚障害のある人の見分けにくい色の例

配色	オリジナル	P 型色覚	D 型色覚
青・紫			
水色・ピンク			
明るい灰色・淡い水色			
灰色・淡い緑			
深緑・茶色			
濃い赤・こげ茶			
黒と赤			
明るい茶色・ オレンジ・明るい緑			
赤・緑・青緑			
黄色・黄緑・淡い青緑			

「ユニバーサルデザインにおける色覚バリアフリーへの提言」を参考に作成

【注 1】色覚障害のある人の見え方をシミュレーションするアプリ

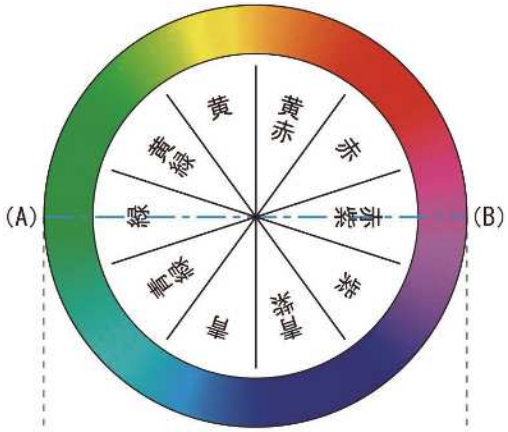
「色のシミュレータ」アプリダウンロードサイト
https://asada.website/cvsimulator/j/

色の３要素

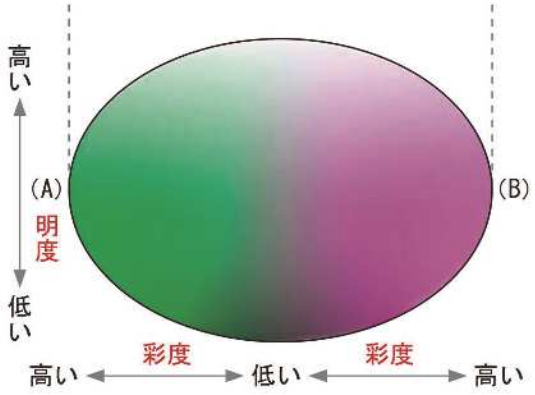
色には、「色相」「明度」「彩度」の３要素があります。

「色相」とは、色の種類、色あいのことです。 全く別の色相でも混ぜると色相ができ、それがつながりあってひとつの輪を作ります。これを色相環といいます。「明度」とは明るさの度合いのことで、白に近づくほど明度が高くなります。「彩度」は鮮やかさの度合いのことで、白や黒を含まない色は、彩度が高いといえます。

色相環



赤紫と緑の明度と彩度の変化



資料提供：コニカミノルタセンシング（株）

５　色覚障害のある人が不便や不自由を感じるとき

（１）赤が目に飛び込んでこない

P 型色覚の人には赤色が黒っぽく暗く見える傾向があるため、強調によく使われる赤字が黒字と区別がつきにくいことや、赤ランプの光が目立たないことがあります。

（２）色分けされた資料から情報が読み取れない

色の組合せにもよりますが、色分けが区別できないことがあります。カラーの図表で情報が色分けされていても色の区別がつかないと全く情報が得られません。

（３）離れたものの色合せができない

グラフや地図に使われている色と欄外にある凡例の間で色合せを行うことが困難です。それぞれの色が似通って見えるため、離れたところでの色合せが難しくなります。施設の床の色分けされた誘導線の色を、壁の案内図に色分けで説明している場合も理解が困難になります。

（４）色の名前が分からない

色の違いに気づいても、それぞれの色を何色と表現したら良いかが分からないことが多くあります。そのため、色名だけで指示されても、その色の物体を探すことが困難なことがあります。

（５）光るものの色が見にくい

赤～橙～黄～緑の範囲の発光ダイオード（LED）の光の色を見分けるのが困難です。例えば電化製品の状態を LED の光の色だけで区別することは難しくなります。充電中は LED が点滅し、充電完了で消灯するような仕様であれば、光の色を区別する必要はなく、点灯のパターンで区別できます。光の色を区別させるのであれば、橙～黄と白、又は、橙～黄と青の LED の組合せが推奨されます。

（６）信号機の赤ランプと黄色ランプの色の違いが分かりにくい

交通信号機の緑ランプは青味の強い緑が採用されているので、黄や赤ランプと容易に区別がつくように工夫されています。赤と黄色ランプの区別は難しいことがありますが、点灯する位置が違うために区別できます。

６　適切な色の使い方

（１）色分け以外の区別を併用する

まずは色分けがなくても理解できるようなデザインを作成し、その上でさらに違いを強調するために副次的に色を添えるという工夫が重要です。色分けだけに頼らず、色以外の情報を必ず付加することで色覚障害のある人にも情報が正しく伝わり、全て人により分かりやすい図版を作ることができます。

（２）カラーユニバーサルデザイン推奨配色セットを使う

装飾として色を使う場合は好みの色を選ぶことで問題ありません。しかし、色分けに情報を載せるのであれば、全ての色覚でそれぞれの色を見分けやすい「カラーユニバーサルデザイン推奨配色セット」（後述）を活用します。

（３）色の選び方

カラーユニバーサルデザイン推奨配色セットを用いずに、色を選ぶ場合には以下の点に注意します。赤色を選ぶときは、濃い赤（紅色）を使わず、少し黄色味を加えた朱赤を使います。緑は赤や茶色と区別しやすくなる青味の強い緑を使います。明るい緑、黄緑、黄色はそれぞれを区別することが難しいため、同時に使わないようにします。

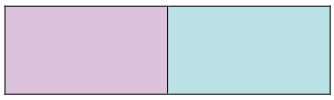
（４）色の組合せ

赤～橙～黄～緑の範囲や、青～紫の範囲の中で色を選ぶと、色覚障害のある人には色の違いが分かりにくくなります。そこで赤～緑（暖色）と青緑～青～紫（寒色）のそれぞれの範囲から色を選び、対比させると分かりやすくなります。

暖色と寒色であっても、同じような明るさの色が並ぶと見にくくなるので、明度差も加えて色を選ぶと良いでしょう。色合い（色相）だけでなく見た目の明るさを大きく変化させ、３色以上なら明るい色、中間の色、暗い色を組み合わせます。

パステルカラー（明るく澄んだ色）同士や、アースカラー（彩度の低い色）同士の組合せは避け、パステルカラーやアースカラーを使うのであれば、彩度の高い色と対比させて使います。

避ける組合せ



良い組合せ

（５）色相の違いよりも明度と彩度の違いを対比させる

色覚障害のある人は色相の見分けが苦手な一方、明度や彩度の差は区別できます。例えば、地図の段彩のようなパターンは、同じ明るさで緑→黄緑→黄色→オレンジのように色相だけ変えてあると差を見分けるのが難しいですが、同じ色相で明るい緑→緑→暗い緑のように明るさを変えてあれば、容易に区別できます。

区別が困難

区別が容易

（６）注意を喚起する色使い

道路の段差を強調するなど視認性を高めるための色使いが求められる場合は、弱視の人にとっても色覚障害のある人にとっても明暗のコントラスト（対比）がとても重要です。点字ブロックなどの誘導標示では、同じ黄色を使用するにせよ、明るい色の床なら濃い黄色を、暗い色の床なら明るい黄色を使うなど明暗のコントラストをつけます。

（７）背景色（地色）の配慮

色のついた背景上の色のついた文字や図形は見にくくなります。濃い色の背景の場合は、文字や図形には白又は明度の高い明るい色を使用してコントラストをつけます。濃い色の文字や図形を表示するときには、背景色はなるべく白を使用します。

見にくい配色

見やすい配色

（８）色の塗分けは面積を大きく

色分けを区別するには、より広い面積に色が塗られている方が容易になります。線を色分けするのであれば、細い線よりも太い線を使います。また、文字を色分けするのであれば、線の細い字体よりも線の太い字体を使い、なるべく小さな字体は避けて大きな字体を用います。

無断修正・転載はご遠慮ください。PDF版の画面表示やプリントでは正確な色は再現できませんのでご注意ください。

カラーユニバーサルデザイン推奨配色セット ver. 4

概要版
2018年4月 改定
※無断修正・転載禁止

多様な色覚に配慮し、色で情報を伝えるためのカラーパレットです。
塗装・印刷・画面表示の用途別にご活用ください。

色名
日塗工色票番号（参考マンセル値） | C,M,Y,K値 / R,G,B値

塗装用 ： 日塗工色票番号／参考マンセル値
印刷用 ： CMYK値（4色プロセスカラー印刷、Japan Color準拠）
画面用 ： RGB値（sRGB準拠ディスプレイ）

※Ver.3から数値を一部変更しました。

アクセントカラー

サイン・グラフなど小面積を目立たせる高彩度色

色名	日塗工色票番号	C,M,Y,K値	R,G,B値
赤	J08-50V (8.75R 5/12)	0,75,90,0	255,75,0
黄色	J27-85V (7.5Y 8.5/12)	0,0,100,0	255,241,0
緑	J46-60T (6.25G 6/10)	75,0,65,0	3,175,122
青	J72-40T (2.5PB 4/10)	100,45,0,0	0,90,255
空色	J69-70P (10B 7/8)	55,0,0,0	77,196,255
ピンク	J02-70T (2.5R 7/10)	0,55,35,0	255,128,130
オレンジ	J15-65X (5YR 6.5/14)	0,45,100,0	246,170,0
紫	J89-40T (10P 4/10)	30,95,0,0	153,0,153
茶色	J09-30H (10R 3/4)	55,90,100,0	128,64,0

代替色：塗装用のみ

色名	日塗工色票番号	C,M,Y,K値	R,G,B値
代替黄	J27-90P (7.5Y 9/8)		
代替緑	J45-60L (5G 6/6)		

アクセントカラーが鮮やかすぎる場合に使えるやや彩度を落とした色です。

ベースカラー

案内図・地図など広い面積の塗り分けに用いる低・中彩度色

色名	日塗工色票番号	C,M,Y,K値	R,G,B値
明るいピンク	J05-80L (5R 8/6)	0,25,15,0	255,202,191
クリーム	J25-90H (5Y 9/4)	0,0,40,0	255,255,128
明るい黄緑	J32-80P (2.5GY 8/8)	25,0,80,0	216,242,85
明るい空色	J69-80H (10B 8/4)	30,0,0,0	191,228,255
ベージュ	J19-75L (10YR 7.5/6)	0,25,45,0	255,202,128
明るい緑	J42-70H (2.5G 7/4)	45,0,45,0	119,217,168
明るい紫	J82-70H (2.5P 7/4)	25,30,0,0	201,172,230

無彩色

色名	日塗工色票番号	C,M,Y,K値	R,G,B値
白	JN-93 (N 9.3)	0,0,0,0	255,255,255
明るいグレー	J75-80B (5PB 8/1)	15,10,10,0	200,200,203
グレー	J75-50C (5PB 5/1.5)	18,10,0,55	132,145,158
黒	JN-15 (N 1.5)	50,50,50,100	0,0,0

文字や細い線の印刷に用いる黒は、版ズレを考慮してC,M,Y,K=0,0,0,100をご指定ください。

※色の組み合わせやサイズによって、見分けやすさは異なります。
※多くの色数を用意したため、比較的見分けにくい組み合わせも一部含まれます。
※色の感じ方の個人差や照明条件によって、見分けやすさには差が生じます。
※本配色セットの色とそれ以外の色を組み合わせる場合は、別途見分けやすさの検証が必要になります。
※本配色セットは、今後ユーザーからのご意見を参考に変更する可能性があります。

○ 比較的見分けやすい組み合わせ

アクセントカラー

		塗装	印刷	画面
6色	オレンジ 黄色 緑 青 空色 茶色	○	○	○
	赤 オレンジ 黄色 緑 青 空色			○
	赤 オレンジ 黄色 緑 紫 空色			○
5色	赤 黄色 緑 青 空色	○	○	○
	オレンジ 黄色 緑 空色 紫	○	○	○
	オレンジ 黄色 緑 空色 茶色	○	○	○
	オレンジ 黄色 青 空色 茶色	○	○	○
	黄色 青 ピンク 空色 茶色	○	○	○
4色	赤 黄色 緑 空色	○	○	○
	赤 黄色 青 空色	○	○	○
	赤 緑 青 空色	○	○	○
	オレンジ 黄色 紫 空色	○	○	○
	オレンジ 緑 紫 空色	○	○	○
	黄色 紫 空色 ピンク	○	○	○

ベースカラー

		塗装	印刷	画面
4色	明るいピンク クリーム 明るい黄緑 明るい空色	○		
	明るいピンク クリーム 明るい空色 明るい紫			○
	ベージュ クリーム 明るい空色 明るい紫			○
3色	明るいピンク クリーム 明るい空色	○	○	○
	明るいピンク クリーム 明るい紫	○	○	○
	明るいピンク クリーム 明るい黄緑	○		
	クリーム 明るい緑 明るい空色	○	○	○
	クリーム 明るい緑 明るい黄緑	○	○	
	クリーム ベージュ 明るい空色	○		○
	クリーム ベージュ 明るい紫	○		○

アクセントカラー×ベースカラー

		塗装	印刷	画面
6色	オレンジ 黄色 青 茶色 明るい緑 明るい空色	○	○	○
	オレンジ 緑 空色 茶色 明るいピンク クリーム	○	○	○
	オレンジ 緑 茶色 明るいピンク クリーム 明るい空色	○	○	○
	オレンジ 緑 茶色 明るいピンク クリーム 明るい紫	○	○	○
	オレンジ 青 空色 茶色 明るいピンク クリーム	○	○	○
	オレンジ 青 茶色 明るいピンク クリーム 明るい空色	○	○	○
	オレンジ 青 茶色 明るいピンク クリーム 明るい紫	○	○	○
	オレンジ 青 茶色 クリーム 明るい緑 明るい空色	○	○	○
	青 空色 ピンク 茶色 クリーム 明るい黄緑	○	○	
	青 空色 茶色 明るいピンク クリーム 明るい黄緑	○		
	赤 緑 空色 明るいピンク クリーム 明るい黄緑	○		
	赤 青 空色 明るいピンク クリーム 明るい黄緑	○		
	緑 空色 茶色 明るいピンク クリーム 明るい黄緑	○		

※塗装用、印刷用、画面用は媒体ごとの色再現特性に応じてそれぞれ色合いを調整しているので、色調は微妙に異なります。

※上記の色はイメージです。正確な色見本は、塗装用は日本塗料工業会発行のJPMA塗料用標準色（2017年J版）、印刷用は『カラーユニバーサルデザイン推奨配色セット ガイドブック（第2版）』の冊子をご覧ください。

※CMYK値は標準的なコート紙でのJapan Color 2011準拠のオフセット印刷、RGB値はsRGB規格でキャリブレーションした液晶ディスプレイでの表示色を基準に値を設定しています。それ以外の紙質・印刷条件やキャリブレーションされていない表示機器では、大きく色が異なる場合がありますのでご注意ください。

本配色セットは、カラーユニバーサルデザイン推奨配色セット制作委員会(※)が共同で研究・開発しました。 ※東京大学 伊藤啓／一般社団法人日本塗料工業会（JPMA）／DIC株式会社・DICグラフィックス株式会社・DICカラーデザイン株式会社／特定非営利活動法人カラーユニバーサルデザイン機構（CUDO）／石川県工業試験場 前川満良
詳細や使用方法をまとめたガイドブックを発行しています。PDF版ダウンロードや最新情報はホームページをご覧下さい。http://www.cudo.jp/colorset/

無断修正・転載はご遠慮ください。PDF版の画面表示やプリントでは正確な色は再現できませんのでご注意ください。

特　長

❶ 様々な色覚の人に見分けやすいこと

一般的な色覚の人だけでなく、色の感じ方が異なる色弱やロービジョンの人にも違いが見分けやすいように色を選びました。赤と緑、ピンクと空色など、色弱やロービジョンの人には見分けにくいが一般に使用されることが多い組み合わせを、なるべく見分けやすくするように色あいを微調整しています。

❷ 色名を想起しやすいこと

赤やピンクなどの「色名」を使ってコミュニケーションできるように、日常的に使われる色名で表現しやすい色を選びました。

❸ 塗装・印刷・画面でそれぞれ再現可能で、かつ同じような色に感じられること

塗装や印刷、デジタル機器の画面では、再現可能な色の範囲が異なります。本配色セットの色は、それぞれの媒体で実際に再現可能な範囲から選定しました。また、同じ案内やサインを異なる媒体で表示しても同じような色に感じられるように微調整しました。

❹ 実用的で分かりやすい方法で色を指定できること

デザインの現場で、塗装・印刷・画面の色指定に一般的に使われている方法で数値を指定しました。

✖ 見分けにくい組み合わせ

アクセントカラー		塗装	印刷	画面
紫	茶色	×	×	×
紫	青	×	△	△
ピンク	オレンジ	×	×	△
ピンク	緑	△	×	×
赤	オレンジ	△	△	
赤	紫	△		
赤	茶色			△
代替緑	ピンク	×	／	／

ベースカラー		塗装	印刷	画面
明るいピンク	明るい緑	×	×	×
明るいピンク	ベージュ	×	×	△
明るいピンク	明るい黄緑		△	
ベージュ	明るい黄緑	×	×	△
ベージュ	明るい緑	×	×	△
ベージュ	クリーム		×	
明るい紫	明るい緑	×	×	△
明るい紫	明るい空色	×	×	
明るい紫	明るい黄緑	△	△	
明るい黄緑	クリーム			△
明るい黄緑	明るい空色			△

アクセントカラー×ベースカラー		塗装	印刷	画面
黄色	明るい黄緑	×	×	×
空色	明るい紫	×	×	×
空色	明るい緑	△		△
ピンク	明るい緑	×	×	
ピンク	ベージュ	×	△	
オレンジ	明るい黄緑		△	
代替黄	明るい黄緑	△	／	／

無彩色×アクセントカラー・ベースカラー		塗装	印刷	画面
白	クリーム	×	×	×
白	代替黄	×	／	／
白	黄色	△	△	△
明るいグレー	明るい空色	×	×	△
明るいグレー	明るい紫	×	×	△
明るいグレー	明るい黄緑	×	△	△
明るいグレー	明るいピンク	△	×	△
明るいグレー	明るい緑			△
明るいグレー	黄色		△	×
グレー	緑	×	×	
グレー	紫	×	×	△
グレー	茶色	×	×	△
グレー	青	×	×	△
グレー	ピンク	△	△	
グレー	明るい紫	△	△	△
グレー	代替緑	△	／	／
黒	茶色	×	×	×
黒	紫	△	×	△

同系色濃淡		塗装	印刷	画面
赤	ピンク	△	×	×
ピンク	明るいピンク	×	△	△
オレンジ	ベージュ	×	×	×
黄色	クリーム	×	×	×
緑	明るい緑	×	×	×
空色	明るい空色	×	×	×
白	明るいグレー	△	△	
黒	グレー	△	△	△
代替緑	明るい緑	×	／	／
代替黄	クリーム	×	／	／

※色弱やロービジョンの人が一般的に間違えやすい色の組み合わせではありません。

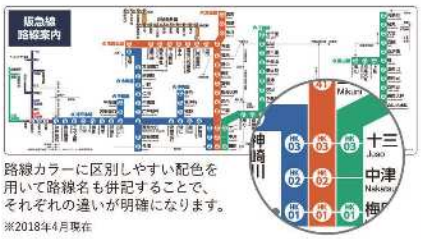
△：やや見分けにくい組み合わせ
×：見分けにくい組み合わせ
／：塗装用以外は該当なし

推奨配色セット使用例

塗装例　案内サイン

見分けやすい配色により、情報の違いを直感的に理解でき、スムーズな移動が可能になります。

印刷例　路線案内図（阪急電鉄株式会社／大平印刷株式会社）



路線カラーに区別しやすい配色を用いて路線名も併記することで、それぞれの違いが明確になります。
※2018年4月現在

画面例　ナースコール（ケアコム株式会社）

区別しやすい色のポップアップ表示により、ナースステーションで情報の違いが瞬時に把握できます。

7　情報提供方法の種別に見た配慮点

1　共通

（1）情報の提示方法

色覚障害のある人に対して次のような配慮することで、全ての人に分かりやすく情報を提示することができるようになります。

①　色の選び方や組合せ方に対する配慮

- 色の違いだけでなく形の違いでも区別できるようにしてください。
- 赤を表現する時は、真紅や紅色ではなく、明るい朱色を用いてください。
- 色を組み合わせる時は、暖色系（赤～黄～緑）と寒色系（青緑～青～紫）を対比させて使用してください。
- 明るい色と暗い色などの明度の違う色を組み合わせて使用してください。

②　文字色と背景色のコントラスト、書体や字体（太字、斜体など）に関する配慮

- 書体は線の太いゴシック体を使用して色の載る面積を増やしてください。
- 文字を強調する場合は色の違いだけでなく、文字サイズ、書体（フォント）、スタイル（太字、斜体）、下線、傍点、文字囲みなどの区別を併用してください。

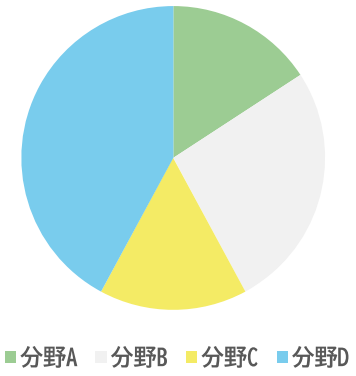
太字	色以外でも情報が得られるようにしてください。
文字サイズ	色以外でも情報が得られるようにしてください。
下線	色以外でも情報が得られるようにしてください。
傍点	色以外でも情報が得られるようにしてください。
囲み枠	色以外でも情報が得られるようにしてください。
斜体	色以外でも*情報が得られるように*してください。
影付き文字	色以外でも**情報が得られるように**してください。
網掛け	色以外でも情報が得られるようにしてください。 色以外でも情報が得られるようにしてください。

③　図やグラフでのデザインに関する配慮

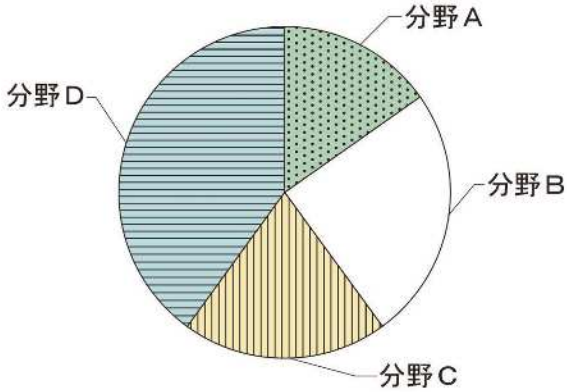
- 図やグラフの凡例を設けるだけでなく、引出線により項目名を図やグラフに直接記載し、離れた場所での色合せを回避してください。
- 塗分けをする場合は、カラーユニバーサルデザイン推奨配色セットを用いるか、色分けだけでなく横線や斜め線などのハッチング（網掛け）パターンを併用してください。
- 色の塗分けの境界や輪郭を黒又は白で描いてください。
- 折れ線グラフでは各線を区別するために色分けだけでなく、実線、破線など異なる形の線種や異なる形のシンボルを併用してください。

円グラフの例

【悪い例】

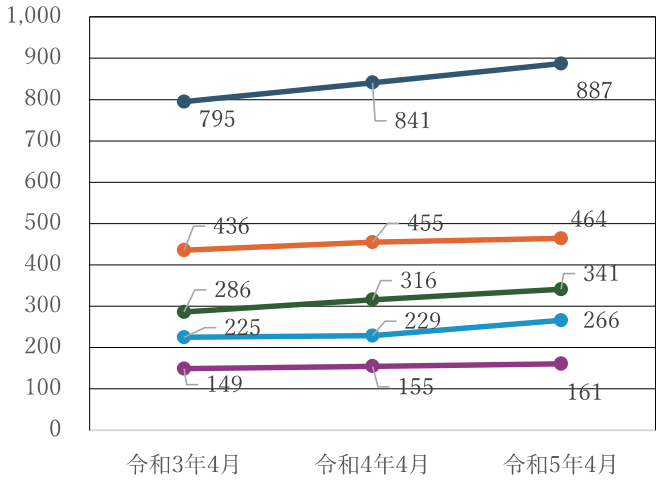


【良い例】

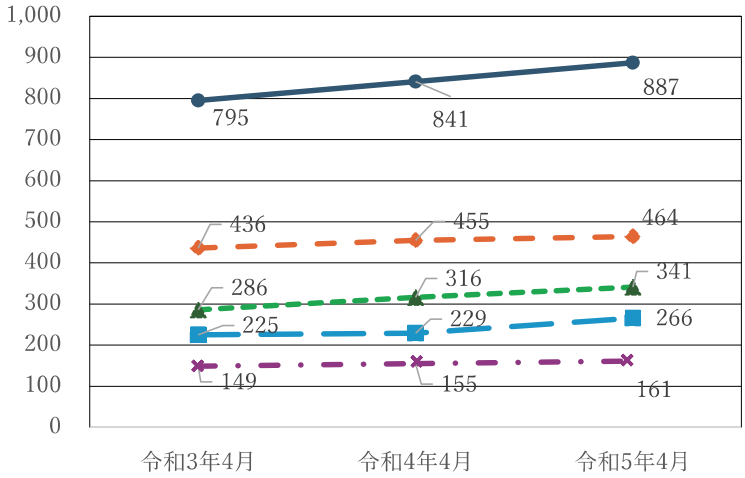


線グラフの例

【悪い例】



【良い例】



（２）学校での取組

文部科学省は、学校における色覚障害への配慮が必要として、教職員が色覚障害について正しく理解し、学習、進路のそれぞれにおいて適切な指導を行うために、児童生徒に対する指導のあり方を示す資料「色覚に関する指導の資料」を作成しています。

２　印刷物

（１）文字

①字体・文字の大きさ

- フォントはユニバーサルデザインフォント（UDF）を使用し、文字の読みやすさを考えて、なるべく大きな文字を使います。

【例】
- ユニバーサルデザインフォント明朝体
  文字の読みやすさを考えて、文字の大きさを決めてください。
- 明朝体
  文字の読みやすさを考えて、文字の大きさを決めてください。

【標準的な文字の大きさ】

用紙サイズ	ポイント数
A4 サイズ	12～14 ポイント
B2 サイズ以上（ポスターなど）	22 ポイント以上
ラベルなどの小さな説明書き	８ポイント以上

- 文字サイズが小さくなる場合には、文字の太さが均一で見やすいゴシック体を使います。

【例】
- 明朝体、８ポイント
  文字の読みやすさを考えて、文字の大きさを決めてください。
- ゴシック体、８ポイント
  文字の読みやすさを考えて、文字の大きさを決めてください。

- 英数字以外の半角文字は、極力使わないようにします。

【例】
・カラーユニバーサルデザイン（全角）
・ｶﾗｰﾕﾆﾊﾞｰｻﾙﾃﾞｻﾞｲﾝ（半角）

②強調

強調方法	注意点
太字、下線、斜体、傍点、囲み枠、大きさ	12 ポイント以下の文字は太字にすると、文字がつぶれて読みにくくなる場合があります。
網掛け	網掛けの色と文字色の組合せに注意します。
斜体、影付き文字	文字が読みにくくなる場合があります。

【例】

- 太字
  色だけでなく別の手段でも情報の違いを表現してください。
- 文字サイズ
  色だけでなく別の手段でも情報の違いを表現してください。
- 下線
  色だけでなく別の手段でも情報の違いを表現してください。
- 傍点
  色だけでなく別の手段でも情報の違いを表現してください。
- 囲み枠
  色だけでなく別の手段でも情報の違いを表現してください。
- 網掛け
  色だけでなく別の手段でも情報の違いを表現してください。
  色だけでなく別の手段でも情報の違いを表現してください。
- 斜体
  色だけでなく*別の手段でも情報の違いを表現*してください。
- 影付き文字
  色だけでなく**別の手段でも情報の違いを表現**してください。

③文字間隔・行間隔・空白

・　文字間隔や行間隔のバランスに注意します。

【例】

・　文字間隔・行間隔が広すぎて読みにくい。

文字の読みやすさを考えて、文字間隔や行間隔にも注意してください。

・　文字間隔・行間隔が狭すぎて読みにくい。

文字の読みやすさを考えて、文字間隔や行間隔にも注意してください。

・　文章の割合が紙面全体の７割くらいを目安にし、適度な余白を取ります。

【例】

（文章の割合が高い例）

1. ユニバーサルデザインの定義

1.1ユニバーサルデザインとは

1.2ユニバーサルデザインの７原則

2. ユニバーサルデザインを取り巻く状況

（文章の割合を考慮した例）

1. ユニバーサルデザインの定義

1.1ユニバーサルデザインとは

1.2ユニバーサルデザインの７原則

（２）配色

方法	注意点
色の組合せ・ 文字色と背景色	色のシミュレータを用いて、様々な色覚においてもコントラストが十分にあるか確認します。
色の多用	見にくくなる場合があるため、むやみに色の種類を増やさないようにします。

色名を表示しておくと、対象物の色が分からなくても、色名を用いた案内に従って適切な対象物を見つけることができます。

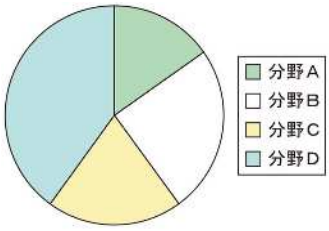
【例】

（３）画像（写真・図・グラフなど）

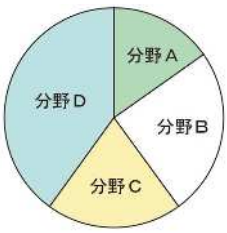
色に頼らなくても情報を得られるようにします。

種別	注意点
写　真	写真の上に書かれた色のついた文字は読みにくくなることがあるため、文字を縁取るなどして背景の写真と文字色との間に十分なコントラストを確保します。
グラフ	線を用いる場合は、線の色を変えるだけでなく、実線、点線などの線種と色を組み合わせて区別します。
図	図の横に凡例を設けるだけでなく、図中に直接情報を書き込みます。 領域の塗分けは色だけでなくハッチングなどを併用します。

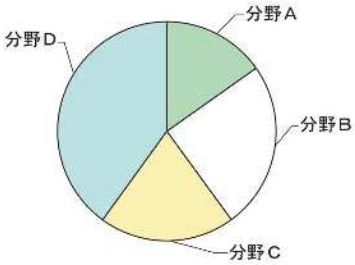
【悪い例】



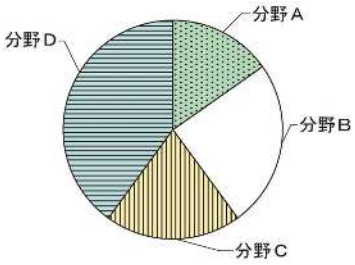
【良い例】
領域部分に項目名を記述する。



【良い例】
引き出し線をつけ、領域との対応付けを示す。

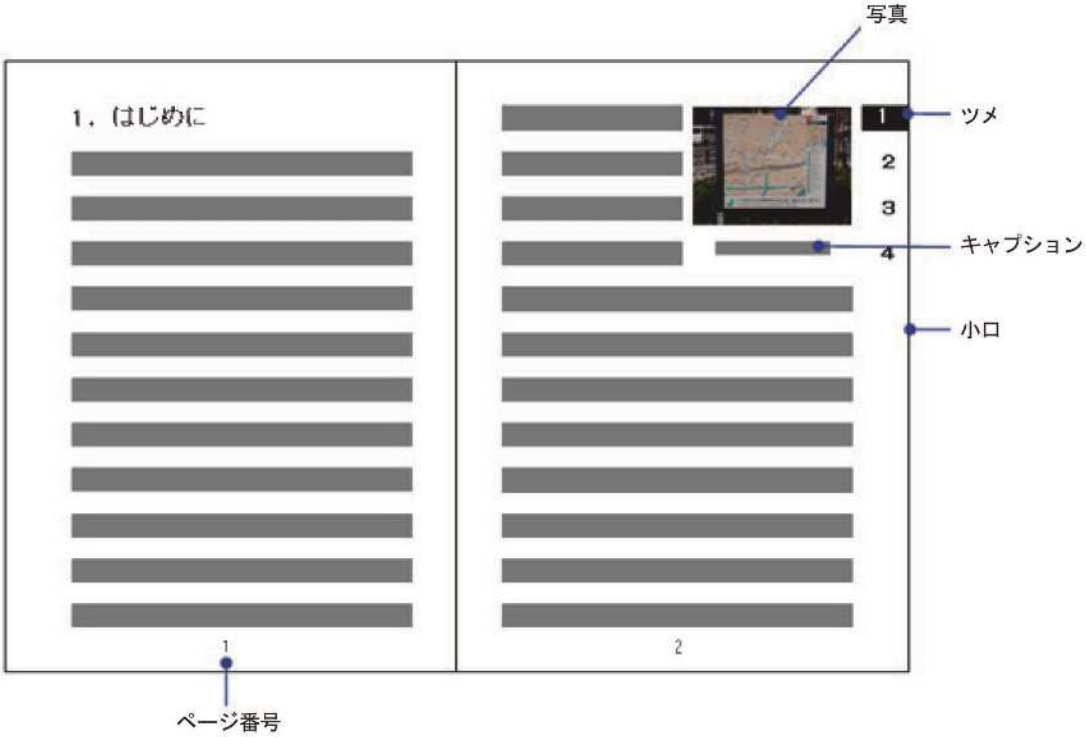


【良い例】
引き出し線をつけ、領域の違いをハッチングで表現する。



（４）製本

冊子等で「ツメ」（※1）を使用する場合は、カラーユニバーサルデザイン推奨配色セットを活用して章やジャンル別に色分けするほか、章ごとにツメの位置を変えるなど、色以外でも章の場所が分かるように工夫します。



※１　小口側に付けられた章などの違いを示すための印

カテゴリ	チェック項目	チェック
文字	ユニバーサルデザインフォントを使用する。	
	読みやすい大きさの文字を使用する。	
	網掛け、斜体、影付きによって読みにくくなっていないか注意する。	
	文字間隔や行間隔のバランスに注意する。	
	適度な余白を取る。	
配色	色のシミュレータを用いて、文字色と背景色のコントラストを確保できているか確認する。	
	色を多用すると見にくくなる場合があるので、むやみに使用する色を増やさない。	
	色名を用いて案内する場合には、対象物に色名を表示する。	
絵・写真・図・グラフ	色に頼らなくても情報を得られるようにする。	
	写真の上に文字が重なる場合は、文字を縁取るなどして背景と文字色とに十分なコントラストを確保する。	
	線は実線同士で色だけを変えるのでなく、実線や点線、波線などさまざまな線種と色を組み合わせる。	
	図の横に凡例を設けるだけでなく、図中に直接書き込む。	
	塗分けには、色だけでなくハッチング（網掛け）などを併用する。	
製本	ツメを使用する場合は、章ごとにツメの位置を変えるなど、色以外でも章の場所が分かるようにする。	

８　港区カラーバリアフリーガイドライン　チェックリスト

基本事項	□色覚（色の感じ方）が多くの人と異なる人がいることを理解する。 □色の見え方の違いは「色のシミュレータ」アプリで確認する。 □白黒でコピーしても内容が識別できるか確認する。 □色分けがなくても理解できるようなデザインを作成する。

色の選び方・組み合わせ方	□色分けによって情報を載せる場合には、カラーユニバーサルデザイン推奨配色セットを活用する。 □背景の色と文字の色に明暗のコントラストをつける。 □彩度の低い（パステルカラーやアースカラーの）色同士を選ばない。 □赤色を選ぶときは濃い赤（紅色）は使わず、少し黄色みを加えた朱赤を使う。 □緑色は青味の強い緑を使う。 □明るい緑は黄緑や黄色と区別が難しいため、同時に使用しない。 □同じ明るさの色が並ぶと見にくくなるため、明度差の異なる色を組み合わせる。 □色を組み合わせるときは、暖色系（赤～黄～緑）と寒色系（青緑～青～紫）を対比させる。 □３色以上の色を使う場合、明るい色、中間の色、暗い色を組み合わせる。 □注意を喚起する色使いでは、明暗のコントラストを明確にする。 □濃い色の背景には白又は明度の高い色を用いてコントラストをつける。 □見にくくなる場合があるため、色を多用しない。

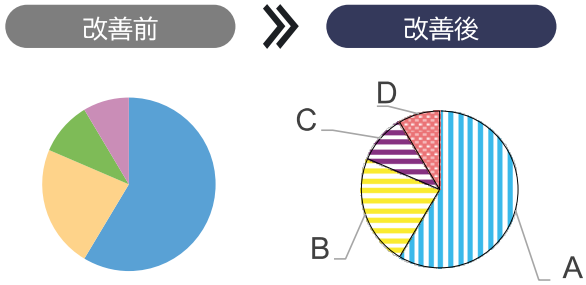
色以外の工夫	□色の名前を用いて案内する場合には印刷物等に文字で色名を記載する。 □グラフや地図など塗分けする場合には、横線や斜め線などハッチング（模様）を付ける。 □写真の上の色のついた文字は読みにくくなることがあるため、文字に境界線や輪郭を付け、明確に表現する。 □色分けを区別しやすくするため、文字等に色を載せる場合には、文字の線を太くするなど、より広い面積に色が塗られるようにする。 □文字を強調する場合には、文字サイズ、書体、スタイルなどを併用する。

9　まとめ

色の使い方等について、あらためて重要な３つのポイントを示します。

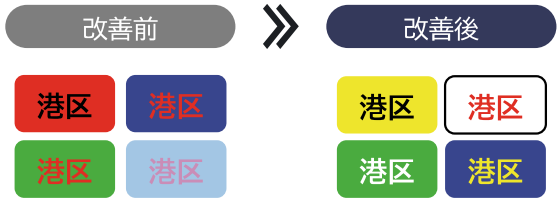
1　色を見分けにくい人にも情報が伝わるようにする

- グラフや地図など、塗分けする場合には、色だけでなく、横線や斜め線などのハッチング（模様）を付ける
- 境界線や輪郭を付け、より明確に表現する



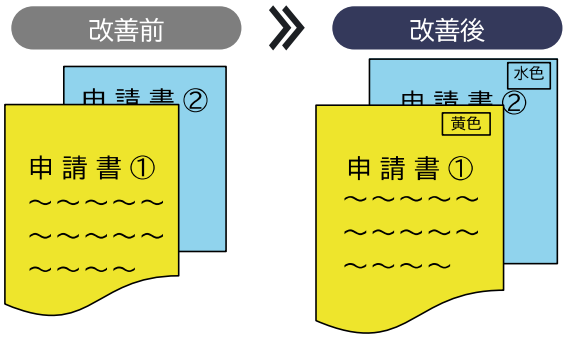
2　できるだけ多くの人が見分けやすい配色を選ぶ

- 背景の色と文字の色に明暗の差をつける
- 彩度の低い（パステル調）色同士を選ばない
- 白黒でコピーしても内容が識別できるか確認する



3　色の識別の違いを意識し印刷物等には色名を記載する

- 色の名前を用いて案内する場合には、印刷物等に、文字で色名を記載する



10. 参考文献

本ガイドラインの策定に当たり、次の文献を参考としました。

色覚障害について

- 「ユニバーサルデザインにおける色覚バリアフリーへの提言」
  岡部正隆／伊藤啓／橋本知子著
  http://www.nig.ac.jp/color/handout1.pdf

- 「色覚バリアフリーの手引き」
  伊藤啓／岡部正隆監修、東京都印刷工業組合

色使いの方法について

- 「中央区刊行物等色使い指針」　中央区
  https://www.city.chuo.lg.jp/documents/17/irotukai.pdf

- 「わかりやすい印刷物の作り方」　静岡県
  https://www.pref.shizuoka.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/012/684/wakariyasuiinnsatubutu.pdf

- 「印刷物・名刺・封筒のユニバーサルデザイン」　三重県
  https://www.pref.mie.lg.jp/UD/HP/20776012411.htm

- 「カラーバリアフリー　色使いのガイドライン」　神奈川県
  http://www.nig.ac.jp/color/guideline_kanagawa.pdf

障害者に関するマーク

障害者に関するマークは、国際的に定められたものや法律に基づいているものの他、各障害者団体が独自に提唱しているものもあります。次の各マークは、その代表的なものです。

障害者に関するシンボルマーク

障害のある人が利用しやすい建築物や公共輸送機関であることを示す、世界共通のマークです。
公益財団法人日本障害者リハビリテーション協会

盲人のための国際シンボルマーク

世界盲人連合で 1984 年に制定された、視覚障害者の安全やバリアフリーに考慮された建物・設備・機器などにつけられる世界共通のマークです。
社会福祉法人日本盲人福祉委員会

身体障害者標識（身体障害者マーク）

肢体不自由であることを理由に運転免許に条件を付された人が車に表示するマークです。
各警察署

聴覚障害者標識（聴覚障害者マーク）

政令で定める程度の聴覚障害のあることを理由に、運転免許に条件を付された人が車に表示するマークです。
各警察署

耳マーク

聴覚に障害があることを示し、コミュニケーション方法に配慮を求める場合などに使用されているマークです。また、自治体、病院、銀行などが、聴覚障害者に援助をすることを示すマークとしても使用されています。
一般社団法人全日本難聴者・中途失聴者団体連合会

ほじょ犬マーク

身体障害者補助犬法で定められた補助犬（盲導犬・介助犬・聴導犬）を受け入れる店の入口などにはるマークです。
厚生労働省・援護局 障害保健福祉部 企画課 自立支援振興室

オストメイトマーク

オストメイト（人工肛門・人口膀胱を保有する人）を示すシンボルマークです。
公益社団法人日本オストミー協会

ハート・プラスマーク

身体内部に障害のある方の存在を視覚的に示し、理解と協力を広げるために作られたマークです。
特定非営利活動法人ハート・プラスの会

ヘルプマーク

義足や人工関節を使用している人、内部障害や難病の人、または妊娠初期の人等、援助や配慮を必要としていることを知らせることで、援助を得やすくなるように作られたマークです。
東京都 福祉局 障害者施策推進部 企画課 社会参加推進担当

障害者雇用支援マーク

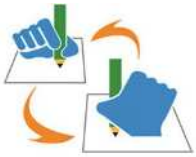
公益財団法人ソーシャルサービス協会が在宅障害者就労支援ならびに障害者就労支援を認めた企業・団体に対して付与する認証マークです。
公益財団法人 ソーシャルサービス協会 IT センター

白杖 SOS シグナル普及啓発シンボルマーク

白杖を頭上 50cm 程度に掲げて SOS のシグナルを示している視覚に障害のある人を見かけたら、進んで声をかけて支援しようという「白杖 SOS シグナル」運動の普及啓発シンボルマークです。
岐阜市 福祉部 障がい福祉課

手話マーク

聴覚に障害がある人が、手話でのコミュニケーションの配慮を求める場合に提示されるマークです。また、自治体、民間施設、交通機関の窓口などで、手話での対応が可能であることを示すマークとしても使用されています。
一般財団法人 全日本ろうあ連盟



筆談マーク

聴覚障害者、音声言語障害者、知的障害者や外国人等が筆談でのコミュニケーションの配慮を求めるときに提示されるマークです。また、窓口等で掲示している場合は「筆談で対応します」等の意味になります。
一般財団法人 全日本ろうあ連盟

区の木

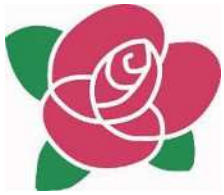
ハナミズキ

■ミズキ科
北米原産 外来種
落葉広葉樹

区の花

アジサイ

■ユキノシタ科
日本（関東南部）原産
落葉広葉樹 1.5～2.0m



バラ

■バラ科
日本、中国、欧州原産
常緑落葉低木つる

発行番号 2024121-3741

港区カラーバリアフリーガイドライン

令和６年 10 月

監修　東京慈恵会医科大学　教授　岡部 正隆
発行　港区保健福祉支援部障害者福祉課
東京都港区芝公園1－5－25
TEL 03(3578)2111 代表